

東北森林管理局入札等監視委員会 審議概要

(ホームページ掲載日：令和2年1月8日)

開催日及び場所		令和元年12月19日（木）東北森林管理局4階第3会議室		
委員		伊勢 昌弘（弁護士） 河野 隆治（公認会計士） 福原 齊（秋田魁新報社 統合編集本部整理部長）		
審議対象期間		令和元年7月1日～令和元年9月30日		
審議対象案件		247 件 うち、1者応札件数 93 件 契約の相手方が公益社団法人等の件数 2 件		
抽出案件		30 件 うち、1者応札件数 15 件 (抽出率 12.1%) (抽出率 16.1%) 契約の相手方が公益社団法人等の件数 1 件 (抽出率 50%)		
抽出案件内訳	工事	一般競争	10 件 うち、1者応札件数 7 件 契約の相手方が公益社団法人等の件数 0 件	
		指名競争	公募型指名競争	該当なし
			工事希望型競争	該当なし
			その他の指名競争	該当なし
	随意契約	1 件		
	測量・建設コンサルタント等業務	一般競争	3 件 うち、1者応札件数 1 件 契約の相手方が公益社団法人等の件数 0 件	
		指名競争	公募型競争	該当なし
			簡易公募型競争	該当なし
			その他の指名競争	該当なし
		随意契約	公募型プロポーザル	該当なし
			簡易公募型プロポーザル	該当なし
			標準型プロポーザル	該当なし
	その他の随意契約		0 件 うち、契約の相手方が公益社団法人等の件数 0 件	
	物品・役務等	一般競争	11 件 うち、1者応札件数 7 件 契約の相手方が公益社団法人等の件数 0 件	
		指名競争	該当なし	
		随意契約（企画競争・公募）	該当なし	
随意契約（その他）		5 件 うち、契約の相手方が公益社団法人等の件数 1 件		
(特記事項)				

	意見・質問	回答等
委員からの意見・質問、それに対する回答等	○概要 ①再度入札について、詳細に分析した結果、多少の傾向は読み取れるが、談合と断定できる案件はないということによろしいか。 ②各署では再度入札について分析を行っているのか。 ③今回の委員会の案件は7月～9月の事業最盛期の契約であると思われるが、この時期特有の事業等があれば教えていただきたい。 ④前年同期と比べると契約件数がかなり減っているが、理由はあるのか。	①そうである。 ②署では行っていない。 ③今回の期間内の契約では時期限定の事業はない。 ④早期発注により第一四半期に集中したため、減となったものである。
委員会による意見の具申又は勧告の内容 [これらに対し部局長が講じた措置]	令和元年度第二四半期について、おおむね適正に行われていたものと判断する。	

事務局：東北森林管理局 企画調整課

(注)公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。）をいう。